

中川地区

【基本理念】 ご近所で助け合えるまちを目指して

みんなが互いに支えあい助け合うことができるまち

障害者、高齢者、子どもなどみんなが安心して暮らせるまち

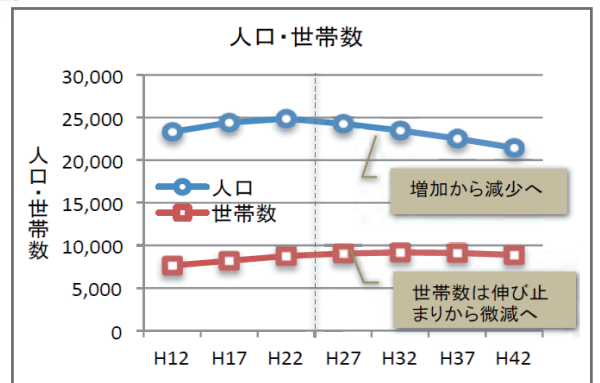
みんなが健やかに生きがいを持てるまち

【中川地区の目指すまちの姿】



中川地区は中川連合町内会を構成する19の自治会・町内会がある地域です【下図参照】

(あおば自治会、岡津新町町内会、岡津西部町内会、岡津第一～第四町内会、グリーンハイム弥生台ABC自治会、弥生台自治会、西が岡第一～第三自治会、ルネ戸塚弥生台自治会、領家自治会、桂坂自治会、みやこの杜自治会、グレースシア山手台自治会)



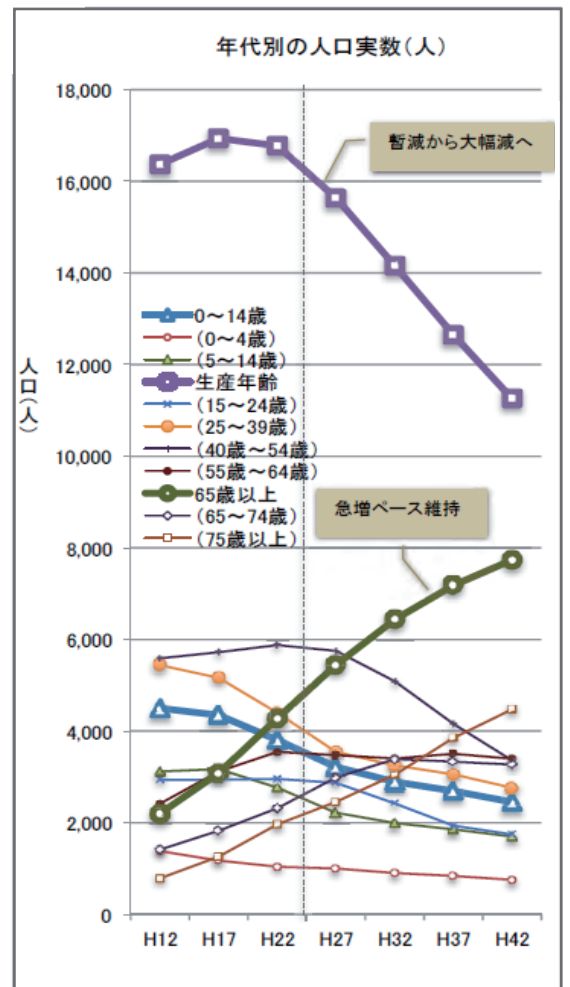
中川地区の人口・世帯数【右上グラフ参照】は、これまで増加傾向でしたが、今後は減少する見込です。特に、これまでの人口の増加の要因であった30歳代とその子どもの転入の増加傾向が弱まることが予想されます。

年代別の人口【右側グラフ参照】では、

- ・ 生産年齢人口（15歳～64歳）は、平成22年以降、減少するスピードがさらに増す見込です。
- ・ 高齢者人口（65歳以上）は、平成32年以降増加のスピードが若干緩くなる見込みですが、全体としては、依然として高いまま推移する見込となっています。

【第2期計画で取り組んだこと】

- 障害者、高齢者、子どもなど、誰もが安心して暮らせるまちを目指して、永明寺別院サロン、岡津サロン、いきいきあすなろ、さくら会、ひまわりクラブ、タンタン、高齢者サロン「なのはな会」「なごみの広場」など、様々なサロン活動を実施しました。
- 様々な世代の人がお互いに支えあうことのできるまちを目指して、ボランティア交流会、ボランティア講演会を行い、地域にどんなボランティア活動があったらいいのかについて地域の方々との話し合いを行い、ライフサポート事業に取り組みました。
- いつまでも若々しく生きることができると目指して、健康体操教室（岡津教室、弥生台教室）、わが街散策ツアーを実施しました。
- その他、けいあいの郷緑園及び恒春ノ郷と、特別災害時避難協定を締結しました。



【第3期計画で取り組むこと】

【具体的項目】

- 支援の輪をひろげる
- みんなの健康づくり
- 居場所づくり
- 担い手を増やす

高齢者サロン活動の継続・支援

子育てサロンの継続 サークルの支援

健康体操教室の継続

わが街散策ツアーの継続

ボランティア講演会の継続

ライフサポート事業の充実

ボランティア交流会の継続

★里山体験プロジェクト ～みんなで みんなのふるさとを！～【新規】

★子どもと学ぶ地域の福祉【新規】



【策定】 中川地区社会福祉協議会、中川地区連合町内会

【協力】 中川地区地域支援チーム

新橋地域ケアプラザ813-3877 / 泉区社会福祉協議会802-2150 / 泉区役所福祉保健センター800-2433